

環境省

環境副大臣 井上信治 殿

要 望 書

このたび、貴台には、第3次安倍改造内閣において環境副大臣に再び御就任されましたことに対しお祝いを申し上げますとともに、廃棄物対策など難問が山積するなかでの再登板に衷心より敬意を表するものであります。

さて、昨日10月29日に開催されました「有識者を交えた環境省と加美町の意見交換会」は、マスコミへの全面公開等にご快諾を賜り、活発な意見交換がなされたと思っております。厚く御礼を申し上げます。

今回の意見交換会において、貴省からは経過等のご説明がありましたが、候補地選定のスクリーニングに関しては行政的な事務を優先して進めたことにより、最も基本となる「科学的な根拠による安全性」の検討を欠いた選定方法であったことが明らかになりました。よって、加美町田代岳候補地は候補地の要件を満たしておらず、現地調査をするまでもなく不適地であることが立証されたと考えております。

加えて、井上副大臣より閉会のごあいさつで、次回の意見交換会について言及されたことにつきましては、町としましても前向きに取り組むこととしております。

つきましては、地域住民の不信感を増大させるだけの現地調査を即時中止するよう強く要望いたします。

なお、この件につきましては、丸川環境大臣にもお伝えしていただくようよろしくお願い致します。

平成27年10月30日

宮城県加美町長 猪股洋文